

広報いわき

IWAKI

2026年

8

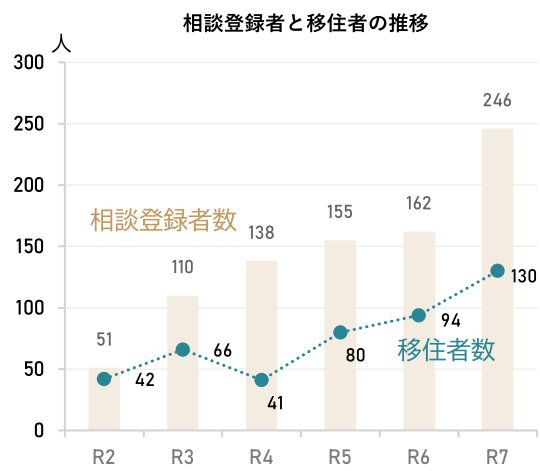
Vol.721



「ただいま」と「おかえり」

Uターンで見つけた幸せのかたち

8月は帰省の時期。久しぶりに子や孫に会えることを楽しみに、早くから迎え入れる準備をしている方も多いのではないのでしょうか。今月号は、帰省を心待ちにする「親世代」にぜひ読んでいただきたい特集です。



増加傾向にある本市の移住者数と相談登録者数。昨年は過去最高の130人が本市に移住しました。そのうち、約4割は本市出身のUターン。さらに、20〜30代の若い世代が6割を占め、東京からの転入が半数以上となっています。

本市では、多くの方が進学や就職を機に首都圏へと転出していきます。都会での生活は楽しく魅力的な反面、結婚や出産などの人生の転機を迎えたとき、ふと『地元の安心感』が恋しくなるもの。もし、あなたのお子さんがライフステージの転換期を迎え、地元へ戻ることを少しでも考え始めたなら「いわきに帰る」という選択肢を提案してみませんか。市では、補助金や相談体制など、さまざまな支援制度を用意し、Uターンを後押ししています。

親子

Uターン事情

に聞く

制度を知って話すきっかけに

鈴木 裕美さん（絵里奈さんの母）

帰る「場所」があるのは

贅沢なこと

中村 周二さん・絵里奈さん
本年6月に東京から絵里奈さんの地元であるいわきへご家族5人でUターン

「ただいま」 中村さん夫妻

（絵里奈さん）私は、結婚を機にいわきを離れました。東京で子育てをしていく中で、自分が育つたいわきと同じような環境で子育てをしたいと思うようになりました。そんな時、東京で開催されるいわきへの移住相談会を知り、夫と相談し、参加しました。「とりあえず話だけ聞いてみよう」という気持ちでしたが、さまざまな支援制度が充実しており、これをきっかけに「Uターンするなら今しかない」という気持ちに変化しました。

（周二さん）私は、仙台市出身で、妻の実家であるいわきには年に数回訪れていました。そのたびに娘たちがいわきに住む従兄弟と楽しく遊んだり、自然に触れられる環境がたくさんあり、とても素敵な場所だと感じていました。実際、いわきに住んでみると、東京と比べて、夜は静かで、風がとても心地良く感じます。

子どもたちが毎日、楽しそうに学校や保育園に通う姿を見ると、移住して本当に良かったと思います。

（絵里奈さん）娘の通う保育園の園長先生に、Uターンを相談した際「帰れる場所があるのは贅沢なこと」と言われたのが、とても心に響きました。

いわきでの生活は東京と違って、駐車場などを気にせず、車で自由に出かけることができ、フットワークが軽くなりました。母が近くにいと安心ですし、移住して心に余裕ができました。

「おかえり」 鈴木さん

（裕美さん）東京に自宅を購入していたので、もういわきには戻ってこないだろうと思っており、Uターンすると思っていたときは本当に驚きました。

長男と次男は、いわきに住んでいますが、娘のUターンを機に、家族みんなで集まる機会が増え、孫同士も楽しそうに、日常がとても賑やかになりました。Uターンの話を親からするのは、少し抵抗があるかもしれませんが、子どもも地元に戻ることを考えている可能性があります。私自身、もっと早くに支援制度を知っていたら、子どもと話すきっかけができたかとも思っているのですが、多くの方に制度を知ってもらい、活用してほしいです。

Uターン支援メニュー

まずは相談登録を→

いわき移住定住支援センター

事務局：いわきとつながる課

☎22-7551

✉info@iwaki-ijyu.com



①Uターンを検討する

まずは、いわきへお越しください！

交通費を補助

例 東京⇄いわき：8,000円

- 年度内1回限り
- 詳しくはこちら→



宿泊費を補助

宿泊費の8割 上限8,000円/泊

- 年度内3泊まで
- 詳しくはこちら→



お試し移住体験

4泊～14泊を支援

- 市内ゲストハウス利用
- 詳しくはこちら→



いわきでの「しごと」探し

- 企業を探すなら…
→いわき就職サポートサイト「フラ・ジョブ IWAKI」で検索
- 創業を検討しているなら…
→いわき産学官ネットワーク協会 ☎21-7570

新制度

本市に移住して、市内の病院で働く看護師、准看護師の方を対象に、
30万円を支援！



いわきでの「暮らし」

空き家バンク活用支援事業

最大 **50万円** 補助

- 空き家バンクに登録されている物件の取得・改修にかかる費用などを補助
- 詳しくはこちら→



奨学金返還を支援

未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業

返還支援額（上限） **153.6万円**（4年生大学の場合）

- 本市に定住し、市内事業所等で働く方の奨学金の返還を支援
- 詳しくはこちら→



“移住”に関する相談、お待ちしております！

ほぼ毎月、東京にて移住相談会を実施しています。予約制なのでゆっくり相談することができます。また、夜間も対応可能なオンライン相談やLINE相談も行っていますので、お気軽にご相談ください。

移住相談会in東京

- 開催日 8/2(日)、9/26(土)、11/21(土)、12/6(日)、来年1/23(土)、2/27(土)、3/27(土)
- 時間 10時30分～/12時30分～/14時00分～/15時30分～/17時00分～
- 場所 ふくしまぐらし相談センター(JR有楽町駅徒歩1分 東京交通会館8階ふるさと回帰支援センター)
- 予約方法 右の二次元コードからお申込みください



オンライン相談など

詳しい内容や申し込みはこちらから↓



UIターン移住支援金

対象

移住前の10年間のうち、通算で5年間（うち直近連続1年）以上、東京23区在住または東京圏在住で東京23区通勤の方

単身世帯：**60万円**

2人以上の世帯：**100万円**

+

18歳未満のお子さん一人あたり：**100万円**を加算

例) 夫婦 + 18歳未満の子2人 **300万円**

※居住地、勤務年数などの諸要件があります。詳しくはこちら→



その他の移住支援金

※詳しい要件や必要書類などは、ホームページをご覧ください→

制度を利用するには、転入前に「いわき移住定住支援センター」への相談登録が必要です



引っ越し費を補助

子育て世帯を対象に、移住に伴う初期費用を手厚くサポート！

県外から移住 最大 **10万円**

県内から移住 最大 **5万円**

- 転入日から半年以内に申請

ペーパードライバー講習補助

運転に対する不安を解消へ。運転が不慣れな方の安心をサポート！

講習費用 最大 **2.5万円**

LOCOCA **2万円分** 贈呈

- 転入日から半年以内に申請

家賃 or 免許取得費を補助

次のいずれかで、40歳未満の世帯の移住への金銭的負担を軽減！

家賃補助 最大 **12万円**

免許取得費補助 最大 **15万円**

- 転入日から1年以内に申請

いわきとの“つながり”をつくる

いわき市長 内田 広之



本市は太平洋に面し、温暖な気候に恵まれ、豊かな海で獲れる新鮮な「常磐もの」、栄養価の高い野菜や果物のほか、歴史ある温泉や、ゴルフ・サーフィン等のアクティビティなど、自然の恵みを生かした魅力にあふれています。これら地域の宝を、市外の方にも知っていただき、より一層、シティセールスを推進するとともに、観光誘客や移住者の呼び込みにつなげていくため、本年4月に「いわきとつながる課」を創設しました。

昨年本市への移住者は130人を超え、過去最高を更新しています。近年では、首都圏に進学・就職した若者が、いわきFCホーム戦のたびに帰省し、家族や友人と観戦している光景も目にするようになりました。ふるさとを離れてもいわきを身近に感じ、関わり続けてもらえるよう、今後も、誰もが楽しく幸せに暮らせるまちづくり・人づくりを進めるとともに、いわきの魅力を広く届けていきます。

TOPICS
1

市公式LINEの登録を

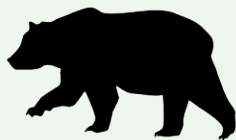
お問い合わせ
広報広聴課 ☎22-7402

市公式LINEをご存じですか？



市公式LINEは、市内で相次いでいるクマの目撃情報や災害発生情報など、緊急性の高い情報をリアルタイムで配信しているほか、イベント、暮らしに関する各種手続きなどの市政情報が入手できます。ぜひ、友だち登録を行い、いわきの情報をチェックしてください。

目撃場所、時間などを
お知らせしています



STEP1 以下のいずれかの方法で登録

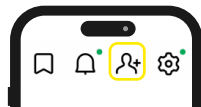
二次元コードから

カメラアプリ
などで読み込み



または

IDから



LINEのホーム画面から
「友だち追加」を選択



「検索」で
右のIDを入力

@iwakicity

STEP2 欲しい情報の受信設定

受信設定をすることで、欲しいジャンルの情報を受け取れるようになります。右図のリッチメニューの受信設定より設定できます。

すでにLINEの友だち登録をしている方で、まだ受信設定していない方も、受信設定をお願いします。



TOPICS
2

令和9年4月採用 市職員採用試験



お問い合わせ
人事課 ☎22-7403

試験区分	職 種	採用予定人数
行政職（大卒程度）	技術職（土木）	5人程度
	一般事務職	8人程度
	技術職（土木）	2人程度
	技術職（電気）	1人程度
行政職（高卒・短大卒程度）	消防職	3人程度
	学芸員	2人程度
行政職（専門職）	技能職（調理員）	3人程度
技能労務職	一般事務職	若干名



■先輩職員メッセージ
「人生の節目に携われる
仕事」

2026年入庁
市民課 梅津 主事

以前は民間企業で働いていました。自分の仕事が誰かの役に立っていることをより実感したいと思い、市民の方と密に関わる市職員への転職を志すようになりました。今は、戸籍を取り扱う業務に従事し、出生や婚姻など市民の方の人生の節目に携われることにやりがいを感じています。

入庁したばかりで判断に迷う場面も多いですが、常に上司や先輩がサポートしてくれるため、安心して業務に臨めています。「またこの人に対応してほしい」と思っていたような職員を目指したいです。

試験日

9月20日(日)

申込期限

8月31日(月)

申込方法

インターネット

特集2

リチウムイオン電池などの正しい捨て方

※ニッケル水素、ニカド電池

スマホ、モバイルバッテリーなど、充電式で繰り返し使用できるこれらの製品の多くには、リチウムイオン電池などが内蔵されています。便利な一方、捨て方を間違えると発火する恐れがあり、大変危険です。

リチウムイオン電池などを
回収中のごみ収集車・処理施設
からの出火件数（全国）

R7
213件

市内でも今年に入り、ごみ処理
施設で火災が発生しています

リチウムイオン電池などを使用している製品

※このほか、コードレス掃除機、携帯ゲーム機、スマートウォッチ、ゲームコントローラー、ワイヤレスイヤホンなど、さまざまな製品があります

スマホ



モバイルバッテリー



加熱式たばこ



ハンディファン



電気シェーバー



リチウムイオン電池などの捨て方

正しく捨てないと火災の危険性があります

01 リサイクルマークを確認する

- 表示が無い場合でも「充電できる」「電源に接続していなくても動く・光る」製品はリチウムイオン電池などを使用している可能性が高い
- 取り外せない場合はそのまま捨てる



02 必ず、絶縁する

- コードの差し口など、接続部分を必ず絶縁する
- 電池の端子部分は、メーカーや品番が見えるように、必ずテープで絶縁する



03 袋に入れ、電池の日に捨てる

- 乾電池類とは分ける
- 中身の見える袋に入れる
(レジ袋など中身が見えない袋は不可)
- 市規格の袋以外でもOK



膨張・変形した電池は集積所に捨てられません。次の施設まで直接持ち込んでください

- ・本庁舎6階 資源循環推進課
- ・北部清掃センター（平上片寄字大平23）
- ・南部清掃センター（泉町下川字境ノ町63-1）
- ・クリンピーの家（渡辺町中釜戸字大石沢24-1）



▲受付時間など

電池の回収ルールが新しくなりました！

回数：2回/年 ▶ 4回/年
対象：乾電池のみ ▶ 全ての電池



国民健康保険・後期高齢者医療制度

お問い合わせ

国保年金課 ☎下記参照

国民健康保険

自営業者等が加入する医療保険で、加入者の皆さんの国保税と国・県からの補助金などで成り立っている医療保険制度です。

(国保税係 ☎22-7429)



後期高齢者医療制度

75歳以上（一定の障がいがある方は65歳以上）の方を対象とした制度で、保険料は「所得割」と「均等割」の合計額です。

(高齢者医療係 ☎22-7466)



子ども・子育て支援金分を追加

国の法改正に伴い、本年度から「子ども・子育て支援金制度」が始まりました。子ども・子育て支援金は、児童手当や育児休業給付金の拡充などの子育て支援施策に充てられます。このため、全ての医療保険加入者に、医療保険と合わせて、子ども・子育て支援金分を納めていただくことになります。

医療保険制度	子ども・子育て支援金分の内訳				賦課限度額
	所得割	均等割	18歳以上均等割	平等割	
国民健康保険	0.31%	1,400円	100円	800円	3万円
後期高齢者医療保険	0.25%	1,400円	—	—	2万1千円

国民健康保険税および後期高齢者医療保険料の賦課限度額を改定

上記の子ども・子育て支援金分が追加されたことに加え、高齢化の進行や医療の高度化などによる被保険者1人当たりの医療費の増加を受けて、各医療保険制度の賦課限度額が改定されました。

■ 国民健康保険税分の改定の詳細

	医療分	後期高齢者分	介護分	子ども分	合計
改定前	66万円	26万円	17万円	—	109万円
改定後	67万円	26万円	17万円	3万円	113万円

■ 後期高齢者医療保険料分の改定の詳細

	医療分	子ども分	合計
改定前	80万円	—	80万円
改定後	85万円	2万1千円	87万1千円

「市長とみらいトーク」

お問い合わせ

広報広聴課 ☎22-7438

さまざまな分野・世代の方々と一緒に市の未来について考える「市長とみらいトーク」を実施しています。市制施行60周年となる本年は、市制100周年を見据え、若い世代の皆さんにお話を伺いました。

7/6 若手保育士・幼稚園教諭の皆さん



トーク内容

保育士や幼稚園教諭を志したきっかけや仕事のやりがい、悩みについてお聞きしました。都会と比べ、伸び伸びとした環境で保育・教育ができるいわきの強みや、人手不足が進む中での子どもや保護者との向き合い方といった悩みなど、活発な意見が出ました。



ATATAME保育園 リナ 齊藤 理奈さん

人手不足が進んでいる。保育士が増えればより余裕のある保育ができる。



平第一幼稚園 みほ 木村 美穂子さん

いわきで実習した際、丁寧に指導していただき地元で就職したいと思った。



藤原幼稚園 あいり 高萩 愛理さん

少子化で集団生活を学ぶ機会が減る中、他園との交流をもっと増やしたい。



内郷保育所 まさや 鈴木 成也さん

男性保育士は市内ではまだ少数。今後増えていくと心強い。

7/7 いわき総合高校の皆さん



2年 佐藤 こころさん

①放課後等デイサービス
②医療職の増加



3年 安島 碧さん

①青少年ボランティア
②医師などの数を増やし、待ち時間が少ない医療を



3年 木幡 成結さん

①子ども食堂、子ども向けイベント
②高校生が働ける場所の増加

①活動しているボランティアなど
②未来のいわきに期待すること



3年 青木 聖羽さん

①子ども向けイベント
②室内で遊べる場所を



3年 吉田 莉夏さん

①美術を活用した観光誘客
②芸術に触れられ、楽しいまちに

トーク内容

さまざまな地域活動研究に取り組む皆さん。少子化や地域活性化等のまちの課題解決に向けた取り組みの内容や、未来のいわきに期待することなどをお話いただきました。

内田市長から

【7/6】どうすればいわきで就職してもらえるか、いつも考えているので大変参考になった。現場の働き方の充実に加え、魅力発信に取り組んでいきたい。

【7/7】皆さんそれぞれ将来の夢や目標があり、素晴らしいと感じた。ボランティアの実体験に基づく説得力がある話を聞けて、大変勉強になった。

📷 わくわくダンボール彫刻展！ 📄

📍 草野心平記念文学館

📅 7/4(土)



／草野心平が愛したモリアオガエルを新たに制作／

9月23日(水)まで、彫刻家・本濃研太さんのダンボール彫刻展「僕たちが、いる。」を展示しています。会場には、ダンボールで作られた生命力あふれる独創的な動物たち約100点が並びました。初日は作家本人によるトークツアーが開催され、多くの来場者で賑わいました。期間中の8月23日(日)には、本物のポニーや羊たちと間近で触れ合える「ふれあい動物園」も開催します。金魚すくいもあり、夏休みのお出かけにぴったりの展覧会です。

📷 水道管工事を体験しよう！ 📄

📍 江名小学校

📅 7/9(木)



／水の大切さを実感！みんなで水道管工事体験／

江名小学校で、4年生を対象に特別講座を開催しました。本物の水道管に触ってみたり、福島高専と水道局が連携して作った模型で工事を模擬体験したり、蛇口の向こう側にある努力や工夫を楽しく学びました。児童からは「いつも使う水が、大変な工事のおかげで届いていると知ってびっくりした。これからは水を大切に使いたい」との声があり、社会を支えるインフラへの理解が深まる体験となりました。

写真が語る「いわき」の歴史 平(現いわき)七夕の始まり

いわき地域学会 小宅幸一

伊達模様の派手な仙台藩の七夕飾りは、明治時代に入り五節句の廃止で廃れる一方でしたが、行政や商店街などが結束して昭和3（1928）年に復活させました。その後、仙台から昭和5（1930）年に平町へ転入して字大町に開院した難波医院では、その年、自宅前に派手な七夕を飾って町民の話題をさらいました。

これに刺激を受け、字三町目の商店主や仙台に本店のある七十七銀行平支店では、昭和7（1932）年に三町目の祭りとして飾り付けを行いました。

七夕飾りが広がりつつあるなか、昭和9（1934）年に盆の平を彩る名物の松焚き行事を縮小するよう国県から要請されます。平本町通りでは、いわき地方で初めて道路舗装が進められており、盆火でアスファルトが溶けてしまうことが懸念されたからです。

これに代わる名物づくりとして考えられたのが、三町目を中心として行われていた七夕祭りでした。関係者はさっそく仙台を視察。この年「新興七夕祭り」を実施しました。

昭和10（1935）年には、平町全体の祭りとして広がりを見せました。昭和11（1936）年には商工会や青年団、平町役場、平駅などが全面的に支援しました。

昭和12（1937）年の七夕まつりでは、平市は市商工会に補助金を支出。また、鉄道・水戸運輸事務所発行の「管内名所案内」に、初めて「平の七夕」が取り上

げられて広く紹介されることになりました。

しかし、興隆の七夕まつりは突然、受難の時期を迎えることになります。昭和13（1938）年4月に「国家総動員法」が公布されたからです。日本は昭和12年から日中戦争を始めており、これを円滑に遂行する必要から、政府に強力に広範な統制権限を与えたのです。

国の方針を受け、関係者は敏感に反応し、七夕まつりは昭和13年開催を前に中止を決めました。平七夕まつりの復活は、終戦後の昭和23（1948）年を待たなければなりません。



■写真 平七夕まつりで飾られた戦艦機（写真上部）
〔昭和12（1937）年8月12日 小泉屋文庫提供〕

TOPICS
5

市議会6月定例会を開催



お問い合わせ

総務課 ☎22-7401

いわき市議会6月定例会が、6月11日から6月25日までの15日間の会期で開催されました。条例改正や補正予算などが審議され、25議案が可決・承認・同意されました。

市長からの主な提案内容



手話言語の普及やコミュニケーション手段の利用促進に関する条例制定のほか、学校給食を食べていない児童生徒の保護者に対する給食費相当額の支援や、資材価格高騰等の影響を受けている中小企業・農林業者への支援、また、目撃情報が相次いでいるクマによる被害の未然防止に向けた取り組みなどの補正予算が可決されました。詳しくは、議会だより『ほうれんそう』や市議会ホームページをご覧ください。

TOPICS
6

狩猟免許の新規取得者へ支援



お問い合わせ

環境企画課 ☎22-7441

イノシシなどの有害鳥獣の捕獲に従事する狩猟者を将来にわたって確保・育成するため、令和6年4月以降に、以下の狩猟免許を初めて取得した方を対象に、経費の一部を補助しています。

メニュー	免許の種類	内容	補助限度額
第一種銃猟免許新規取得者支援事業	銃猟免許（一種）	銃砲所持許可取得のための経費	上限 3 万円
新規狩猟者初期費用支援事業	全ての狩猟免許	狩猟を始めるための必要経費	対象経費の 1/2 ■網・わな：上限 4 万円 ■銃（一種、二種）：上限 10 万円
銃猟初心者技術向上支援事業	銃猟免許（一種、二種）	免許取得後の射撃練習の経費（弾代は対象外）	対象経費の 1/2 かつ上限 1 万円

※他の諸条件については、市ホームページをご確認ください

申請期限

来年 **3月15** 日(月) ※先着順で、予算に達し次第受付終了

申請方法

同課に**事前相談**の上、申請書など（市ホームページからも入手可）を提出

市内で活躍する女性狩猟者をご紹介します動画を公開しています



NPO法人MOCCS

吉田 さとみさん・長谷川 梢さん

出演者インタビュー「困っている方が少なくなるように」

三和地区の旧永井小を活用し、世代を超えて集える「いこいの広場 長居小」を運営しています。山々に囲まれていることもあり、イノシシなどによる農作物の被害が深刻という話を伺い、興味を持ちました。

年間を通してわなを設置し、7～8頭捕獲しています。大きなイノシシは100kgを超え、捕獲できたときの達成感は大きいです。

有害鳥獣による被害に困る方が少なくなるよう、これからも地元の猟友会の方に学びながら、猟を続けていきたいです。

未来ビジョン (案) に関するアンケート

政策企画課 ☎22-1216

市制100周年の“いわき”を見据えた「未来ビジョン」。これまでの皆さんの声をもとに、皆さんがまちづくりの主役であるという願いを込めて「未来ビジョン」の素案を作成しましたので、ご意見をお聞かせください。

回答方法 回答フォームで

回答期限 8/16(日)



8月は「食衛生月間」、食中毒にご注意を

保健所生活衛生課 ☎27-8593

食中毒は、夏にかけて多く発生しています。その原因として、加熱が不十分な肉を食べたことや食品購入後の取り扱いの不備によるものがあります。家庭でできる予防を心がけ、食品を衛生的に保ちましょう。

【家庭でできる予防のポイント】

- ・肉や魚などの生鮮食品や冷凍・冷蔵食品は買い物の最後にし、まっすぐ帰る
- ・肉や魚等はビニール袋や容器に入れ、他の食品に肉汁などがつかないようにする
- ・冷蔵庫や冷凍庫は7割を目安に詰めすぎない
- ・調理開始前や生の肉や魚、卵を扱う前後に必ず手を洗い、使ったまな板や包丁をよく洗う
- ・75℃で1分以上を目安に火を通す
- ・残った食品を冷蔵庫に入れる場合、早く冷めるように小分けにする

熱中症にご注意を

消防本部警防課 ☎23-7061

暑さが厳しい時期です。熱中症は屋内でも注意が必要です。適切な対策をしましょう。

- ・エアコンや扇風機を上手に使う
- ・こまめに水分や塩分を補給する
- ・意識が朦朧としたら119番
- ・救急車を呼ぶか迷ったら＃7119（救急安心センター事業）を活用する



この欄は広告です。

お知らせ

市政情報番組

テレビ

- ▶福島放送 8月8日(土) 9:55～
9月12日(土) 9:55～
- ▶福島中央テレビ 8月15日(土) 9:25～
- ▶福島テレビ 8月16日(日) 13:55～
- ▶テレビユー福島 8月22日(土) 9:25～

ラジオ

- ▶いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz) いわきWith
毎週月曜日 19:00～19:30
毎週金曜日 13:00～13:30 (再放送)
毎週土曜日 8:30～9:00 (再放送)
GOOD DAY いわき プラス
月～金曜日 7:45～/12:10～ (再放送)
- ▶ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)
第2・第4土曜日 8:35～

今月の納期 (納期限8月31日(月))

- 市県民税・森林環境税 第2期
- 国民健康保険税 第2期
- 後期高齢者医療保険料 第1期
- 介護保険料 (第1号被保険者) 第2期
- 個人事業税 第1期

公共施設臨時休館情報

- 総合図書館 9月8日(火)
- いわき産業創造館 9月8日(火)
- いわき駅前市民サービスセンター 9月8日(火)

いわき市の人口 (令和8年7月1日現在) (前月比)

- ・人 □ 310,186人 (ー 267)
- ・男 152,161人 (ー 152)
- ・女 158,025人 (ー 115)
- ・世帯数 141,356世帯 (ー 5)

いわき市公式 SNS



ライン



フェイスブック



エックス



ユーチューブ



市ホームページより各種SNSの登録・フォローができます

いわき市総合コールセンター

電話 0246-22-1111

FAX 0246-22-1113

受付時間 平日 8:30～19:00

土日祝 8:30～17:00

よくあるお問い合わせはこちら



1 いわきコンピュータ・カレッジ

申込方法

いわきコンピュータ・カレッジ (泉町四丁目13-12) へ
(窓口☎FAX☎可、後期科目履修生を除き申込フォームも可)



☎ 56-0711 FAX 56-0751 ☎ info@iwaki-cc.ac.jp

区分	内容	日程	時間	料金	受付期間など
オープンキャンパス	入試説明・施設見学など	9/5(土)	9:00～12:00	無料	当日受付可
PowerPoint基礎講座	資料作成、スライドショーの操作など、パワーポイントを基礎から学ぶ	9/7(月)・9(水)・11(金)・14(月)・16(水)・18(金)	18:00～20:00	11,100円	～8/21(金)
後期科目履修生	学生と一緒に希望の科目を履修	10/1(木)～※	8:40～16:05※	2万円～6万円※	8/17(月)～9/18(金)

※履修科目により異なる

2 フラワーセンター

申込方法

8/15(土)9時から、フラワーセンター(平四ツ波石森116)へ(窓口☎可) ※先着順



☎ 22-5667

教室名	日程	時間	定員	料金
ペーパークラフトでダリアの花作り	9/5(土)	10:00～12:00	6人	2,000円
おひな様土鈴作り (陶芸)	9/5(土)	13:30～15:30	10人	1,500円
キラキラガラスでアクセサリ作り	9/6(日)	10:00～12:00	10人	2,000円
押し花はがきとコースター作り	9/6(日)	13:30～15:30	10人	2,000円
手織りでコースター作り	9/12(土)	10:00～12:00	8人	1,500円
木の実のトピアリー作り	9/19(土)	10:00～12:00	10人	2,000円
生活インテリア雑貨作り Vol.6 「ペン立てとハーバリウム作り」	9/20(日)	13:30～15:30	10人	2,700円※
インテリア用フラワーボトルを作ろう	9/27(日)	10:00～12:00	10人	3,000円

※お子さん同伴の場合、小学生以下は1人のみ無料、中学生以上は1人のみ500円引き

3 市民講座

申込方法

8/20(木)までに、ハガキに講座名・住所・氏名・年齢・性別・勤務先(市外の方)
・電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 生涯学習プラザへ(窓口☎
☎申込フォーム可) ※応募多数時抽選



☎ 37-8888 FAX 22-5555 ☎ info@isgp.jp

イベント・講座名	日程	時間	定員	対象
いわきの恐竜時代	9/6・13・20・27の日曜日 (全4回)	14:00～15:30	20人	15歳以上(中学生除く)
朗読講座	9/11・25、10/9・23、11/13・27の金曜日 (全6回)	13:30～15:00	15人	18歳以上(高校生除く)
パワーポイント講座	9/20(日)	10:00～12:30	24人	18歳以上(高校生除く)
英会話講座(中級編)	9/25、10/2・9・16・23の金曜日 (全5回)	18:30～20:30	20人	18歳以上(高校生除く)
あきのおんがくかい♪	9/26(土)	10:30～12:00	10組	幼児と保護者
茶道への誘い※	9/30、10/7・14・21・28、11/4・11・18の水曜日 (全8回)	18:30～20:30	10人	18歳以上(高校生除く)

※教材費として、別途最大で4,900円程度

お子様の結婚が心配な方 ★完全予約制 ※定員不足の場合、開催なし

親同士のお見合い交流会

会場：いわき産業創造館 IT研修室

8月29日(土) 14:00～

費用 3,000円(税込) ※おひとりでもご夫婦でも同額

全国結婚相談所連盟 加盟 / プライバシーマーク取得 / マル適マークCMS取得

主催：結婚相談所ムスベルいわき いわき市植田町中央3-1-7 植田ビル1階

☎ 0120-324-003 営業時間：10時～19時 定休日：第2・第4水曜日

飼い犬のしつけ方教室の参加者

保健所生活衛生課 ☎27-8592
✉ hokenjo-seikatsueisei@city.iwaki.lg.jp

日時 ①学科講習＝**9/10**(木) 13:30～16:00
②実技講習＝**9/17**(木) 13:30～15:30
場所 ①総合保健福祉センター 1階多目的ホール
②総合保健福祉センター 公用車庫
定員 ①＝50人
②＝15家族（①を受講し、4カ月齢以上の犬を連れて参加できる方）
※①②ともに応募多数時抽選
応募方法 ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号、実技講習の希望者は、犬の種類・名前・生年月日、狂犬病予防法に基づく登録番号と本年度の注射済票番号を記入し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191同課へ（可）
申込期限 **8/24**(月)必着



卒業後市内定住予定者の奨学金返還を支援

いわきとつながる課 ☎22-7551

対象 次の要件を全て満たす市内定住予定者
・大学、大学院、短大、高専、専修学校（修業年限2年以上の専門課程）、いわきコンピュータ・カレッジのいずれかに在学中で、本年度に修業年限以内に卒業・修了予定の方
・日本学生支援機構第一種奨学金・第二種奨学金、市奨学資金、県奨学資金、いわきコンピュータ・カレッジ奨学金のいずれかの貸与を受けている方
・卒業・修了の翌月1日から起算して、6カ月以内に市内事業所等に正規職員などで就職予定の方
補助額 2分の1（上限153万6千円）
定員 22人程度（書類審査により選考）
申請方法 同課、各支所・市民サービスセンターなどに備え付けの申請書（市ホームページからも入手可）に記入し、必要書類を添えて、〒970-8686 同課へ（直接持参可）
申請期限 **8/31**(月)消印有効

「健康フェア2026～“10年後の自分のために” 今日からはじめる健康習慣～」の講演会の聴講者

内郷・好間・三和地区保健福祉センター ☎27-8691

日時 **9/13**(日) 講演会：10:30～12:00
場所 総合保健福祉センター 1階多目的ホール
演題 「発症を遅らせる」がカギ！最新医療に基づく認知症予防と早期発見の秘訣
講師 高萩 周作氏
（石井脳神経外科・眼科病院 院長）
定員 80人（先着順）
申込方法 電話または申込フォームで
申込期限 **8/3**(月)～**31**(月)
※併せて健康チェックや各種体験・相談コーナーを9時30分から13時30分まで開催（予約不要）



令和8年度手話講習会の受講生

障がい福祉課 ☎22-7485 FAX 22-3183
✉ shogaifukushi@city.iwaki.lg.jp

日時 **10/3**～来年**3/20**までの毎週土曜日（全24回）各回13:30～15:30 ※1月2日は休講
場所 いわきサン・アビリティーズ（常磐湯本町上浅貝5-1）
内容 あいさつや自己紹介などコミュニケーションを図る基本となる手話技術習得
対象 次の全ての要件を満たす方
・18歳以上で、本市に居住または通勤している方
・今回の入門課程に加えて来年度の基礎課程（全22回）およびステップアップ課程（全19回）を全て受講できる方
・自宅学習として、インターネット環境でパソコンやスマートフォンなどで動画を視聴できる方
定員 20人（応募多数時選考）
料金 6,050円（テキスト代など）
申込方法 同課、各支所・地区保健福祉センターなどで申込書を入手し、必要事項を記入の上、〒970-8686 同課へ（直接持参・可）
申込期間 **8/3**(月)～**31**(月)必着

女性のキャリアアップ研修の参加者

男女共同・多文化共生センター ☎41-9201
✉ danjo-kc@city.iwaki.lg.jp

自身のキャリアを自主的に捉え、管理職などに求められる役割やスキルへの理解を深めます。また、意見交換などを通じて、より実践的な学びにつなげます。
日時 ①**9/24**(木) ②**10/20**(火) 各13:30～15:30
場所 市文化センター 3階大会議室
対象 市内企業などに勤めている女性で、2回とも参加できる方
定員 40人（先着順）
演題 自分らしくリーダーシップを発揮するために
講師 藤井 佐和子氏
（株式会社キャリアエラ 代表取締役）
申込方法 任意の様式に、講座名・住所・氏名・電話番号、お勤めの企業等名・所属・役職（企業などの場合のみ）を記載し、同センターへ電子メールで（申込フォーム可）
申込期限 **9/4**(金)



▲藤井 佐和子氏

この欄は広告です。

資格・検定 公務員専門校
公務員・簿記・宅建・社労士etc... 合格実績抜群
合格者続々
資格・検定・公務員受験専門校
ライセンスアカデミー いわき校
0120-190-415 みとみ ライセンス 模範
いわき市平字童子町4-18
いわき建設会館2階(いわき市役所近く)
火～金12:00～21:00 自習室利用可
土・日 9:00～18:00 (月・第1火・祝日休校)

シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座の受講者

地域包括ケア推進課 ☎27-8575

地域ぐるみで誰もが気軽に介護予防活動に参加できることを目指し、地域活動の実践者を育成します。
日時 **9/2**(水)・**4**(金)・**7**(月)・**9**(水)・**11**(金)・**14**(月)・**16**(水)・**18**(金)・**24**(木)・**25**(金)
各回13:30～16:30（全10回）
場所 総合保健福祉センター 1階健康運動室
定員 10人（先着順）
対象 市内在住で、全日程に参加できる方
申込方法 電話または申込フォームで
申込期間 **8/3**(月)～**21**(金)



認知症への理解啓発イベントの参加者

地域包括ケア推進課 ☎27-8574

毎年9月は認知症月間です。認知症への理解を深めるため、イベントを開催します。ぜひご参加ください。
■VRで知る認知症の世界
VR機器により自身の視覚や聴覚で認知症の症状を疑似体験するイベントの参加者を募集します。
日時 **9/26**(土) ①13:00～14:30
②15:15～16:45

場所 イオンモールいわき小名浜 4階イオンホール
講師 株式会社シルバーウッドVR事業部
対象 ①市内の13歳以上の学生とその保護者
②13歳以上の方
定員 各回50人（先着順）
申込方法 申込フォームで
申込期間 **8/3**(月)～**9/16**(水)



■映画「オレンジ・ランプ」の無料鑑賞会
若年性認知症とともに生きる主人公の実話をもとにした映画の上映会の観覧者を募集します。
日時 **10/4**(日) 14:00～15:50
場所 イオンモールいわき小名浜 4階イオンホール
定員 100人（先着順）
出演 貫地谷 しほり、和田 正人 ほか（敬称略）
申込方法 申込フォームで
申込期間 **8/3**(月)～**9/30**(水)



し尿収集のお盆休みのお知らせ

市環境整備事業協同組合 ☎27-8801

次の期間、し尿収集をお休みします。従量制のお盆休み前の汲み取りの申し込みは、8月3日(月)までにお願います。
お盆休み期間 **8/13**(水)～**15**(土)

市産米のモニタリング検査を実施

県いわき農林事務所農業振興普及部 ☎24-6161

県では、令和8年産の市産米を対象に放射性物質のモニタリング検査を実施します。市内で1点検査を行い、検査結果は県のホームページで公表されます。検査結果が出るまで、自家消費米、縁故米も含めて市産米の出荷・販売・譲渡を控えてください。

募 集

市医療センターのボランティアスタッフ

医療センター事務局総務課 ☎26-6791

玄関ホールでの患者の見守りや患者図書室の受付などを行うボランティアを募集します。
対象 心身ともに健康で、月2回以上、平日3時間程度活動できる方
申込方法 同課へ電話で

生活援助サービス従事者養成研修の受講者

地域包括ケア推進課 ☎27-8575

介護人材不足などへの対応として、研修を修了した方が支援の必要な高齢者宅を訪問し、家事の援助を行う「生活援助サービス」を導入しています。その担い手となる方を養成する研修を開催します。
日時 **9/10**(木)・**17**(木)・**29**(火)（全3回）
各回9:30～15:30
場所 総合保健福祉センター 1階健康運動室
対象 市内に居住し、全日程に参加可能な方
定員 10人（先着順）
申込方法 ニチイ学館郡山支店いわき駐在へ ☎(21-7898) または FAX(21-7931) で
申込期間 **8/3**(月)～**21**(金)

この欄は広告です。 内容についてのお問い合わせは直接、広告主までお願いします。

10 月期生 早期再就職を考えている方へ… 受講生募集!!
募集期間 ~令和8年9月10日(木)
15名募集 未経験者大歓迎!
6か月で電気設備の知識と技術が身に付く!
まずは、見学会へ! ➡
ポリテクセンターいわき(訓練課) いわき市内郷綴町舟場1-1
TEL.0246-26-1332 ホームページ https://www.3jeed.go.jp/iwaki/poly/
公共職業訓練 受講料: 無料 (テキスト代等は必要です)
! 見学会も募集中!
ポリテクセンターいわきを詳しく知ることができます!!
原則 毎週水曜日 14:15~
詳しくは、お近くのハローワーク 又は ポリテクセンターいわきまで お問い合わせください。
ぼりた

健康教室



呼吸器外科医療録⑤

たばこ肺の病気



皆さんにあまり知られていない、たばこが一因となる肺の病気について説明します。

①肺がん

耳にタコですね。吸わない人より男性で4.4倍、女性で2.8倍もなりやすいです。

②肺気腫

肺は小さな肺胞という袋で酸素と二酸化炭素を入れ替えますが、その壁が壊れて、呼吸がうまくできなくなり、息切れがひどくなる病気です。

③慢性気管支炎

たばこの煙で、気管支に炎症を起

こし、痰や咳が増え、息切れがひどくなる病気です。

④間質性肺炎

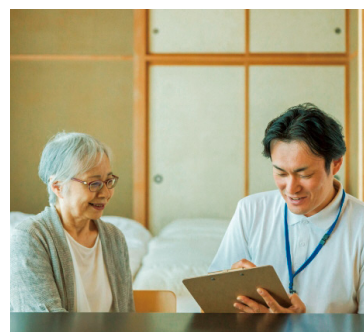
さまざまな原因でおこる病気です。肺胞の壁が炎症を起こして厚くなり、乾いた咳、息切れがひどくなります。急激に悪化すると予後は悪く、約半数の方が亡くなるといわれます。

他にも、睡眠呼吸障害、細菌性肺炎、アレルギー性肺炎、一般的な風邪にもなりやすいです。

残念ながら、肺が壊れると元には戻りません。できるだけ早めの禁煙が大切です。

けんこうQ&A 在宅医療⑤

訪問診療と往診の違いは？



「訪問診療」と「往診」は、どちらも医師が自宅へ訪問して診療を行う点は同じですが、内容や目的には違いがあります。

訪問診療は、通院が難しい患者さんに対して、あらかじめ診療計画を立て、定期的に医師が訪問する医療です。月に1～2回、自宅を訪問して、症状や生活状況の確認、身体診察や必要に応じて血液検査なども行いお薬を処方します。

一方、往診は急な発熱や痛み、体調悪化など予想外の症状が出たときに、その都度医師が訪問して診察を行う

ものです。いわば「臨時の訪問診療」と考えると分かりやすいでしょう。

在宅医療では、普段は訪問診療で体調管理を行い、急な変化があった場合には往診で対応する、という形が多くみられます。ただし、体調悪化時に必ずしも医師が往診をするわけではなく、訪問看護師から電話で状況報告を受け、看護師への指示対応とするか、往診を行うか、救急搬送を促すかを判断します。

市中央卸売市場運営協議会委員

卸売市場 ☎29-6200 FAX 29-6204

✉ichiba@city.iwaki.lg.jp

市中央卸売市場運営協議会の委員を募集します。

対象 8月1日現在、満18歳以上の市内居住者で、平日の日中に年2回程度開催する会議に出席できる方

任期 11月2日から2年間

定員 1人（書類審査により選考）

申込方法 任意の様式に住所・氏名・年齢・電話番号・職業および勤務先（現在就労していない方は略歴）を記入し「消費者の一人として卸売市場に期待すること」を800字程度にまとめ、〒971-8139 鹿島町鹿島1 卸売市場へ（直接持参・FAX可）

申込期間 9/2（水）消印有効

転入女性交流のつどい2026の参加者

いわき転入女性の会 ☎090-7337-5683

✉ncwc_tudoi@yahoo.co.jp

転入女性に本市の情報や交流の場を提供する「転入女性交流のつどい2026」の参加者を募集します。

日時 ①10/2（金）、②12/4（金） 10:15～12:00

場所 産業創造館 企画展示ホール（ラトブ6階）

定員 各20人（先着順）

対象 市外出身で、転入3年以内の女性

料金 各回500円

申込方法 件名を「つどい参加希望」とし、本文に参加希望月と郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・転入前住所・出身地、お子さん同伴の方は、お子さんの氏名・生年月日・性別を、同会へメールで

申込期限 ①9/25（金）②11/27（金）

※初めての参加者が優先です

相談

アルコール家族教室「カモミールの会」

保健所地域保健課 ☎27-8557

同じ境遇の家族同士が気持ちを共有し、適切な対応を学ぶ機会として月1回開催しています。

日時 8/26、9/30、10/28、11/25、12/23、来年1/27の水曜日 各回13:30～15:30

場所 総合保健福祉センター 3階社会復帰会議室

定員 8人程度（先着順）

対象 アルコール問題を抱える家族

申込方法 各回の1週間前までに同課へ電話で

今月号の表紙

特集1に登場した中村さんご一家とお母さんの鈴木さんを平中央公園で撮影しました。Uターンにより一緒に過ごす時間が増え、家族に笑顔が広がります。

スマホ教室の参加者

情報政策課 ☎22-1172

スマホの使い方をもっと知りたい方などを対象に、スマホ教室を開催します。お住まいの地区に関係なく、どの日程でも参加可能です。

日程	場所	テーマ
9/7（月）	四倉公民館	キャッシュレス決済体験
9/9（水）	内郷公民館	ネット詐欺対策
9/16（水）	好間公民館	防災体験
9/18（金）	植田公民館	ネット詐欺対策
9/24（木）	川前公民館	防災体験
9/28（月）	久之浜公民館	ネット詐欺対策
10/1（木）	小川公民館	防災体験
10/5（月）	小名浜公民館	キャッシュレス決済体験
10/8（木）	上遠野公民館	防災体験
10/13（水）	田人公民館	防災体験
10/15（木）	常磐公民館	LINE体験
10/20（水）	三和公民館	防災体験
10/21（木）	市文化センター	キャッシュレス決済体験

時間 各回13:30～15:30

内容 スマホの基本操作に加えて、各テーマに応じたもの

定員 各回15人（先着順）

申込方法 市総合コールセンター（☎22-1111）へ

申込期間 8/10（月）～各開催日の3日前

※スマホは一人1台用意します

水道水源地の河川清掃ボランティア

水道局浄水課 ☎22-9319 FAX 21-4846

✉suido-josui@city.iwaki.lg.jp

日時 9/25（金） 10:00～11:00（雨天中止）

場所 鮫川河川敷 柿の沢発電所隣

（遠野町滝字柿の沢地内）

定員 20人（応募多数時抽選）

申込方法 ハガキに郵便番号・住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を記載し、〒970-8026 平字童子町2-5 同課へ（FAX可）申込フォーム可

申込期限 9/11（金）必着



みんなの心を守り隊養成研修の受講者

保健所地域保健課 ☎27-8557

メンタルヘルスの正しい知識を学び、心の不調に悩む方の手助けをする「心のサポーター」と「ゲートキーパー」の養成研修の受講者を募集します。

日時 基礎編：8/27（木） 14:00～16:30

応用編：9/3（木） 14:00～15:30

場所 総合保健福祉センター 1階多目的ホール

定員 100人（先着順）

対象 2回とも参加できる方

申込方法 電話または申込フォームで

申込期限 8/20（木）





広報いわき
編集・発行／いわき市

◆ 広報いわきに関する皆さんのご意見お待ちしています
TEL 0246(22)7402 FAX 0246(22)7469

◆ 市政全般に関するお問い合わせ
総合コールセンター TEL 0246(22)1111 FAX 0246(22)1113

◆ 救急車は適正に利用しましょう

8月1日～9月15日

休日当番医など

お問い合わせ
医療対策課 ☎27-8572
または 各医療機関

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	電話番号	診療時間
8月2日(日)	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		ふかや耳鼻咽喉科（小名浜）	58-1187	
		いわき記念病院（勿来）	63-5141	
		せき整形外科クリニック（常磐）	84-9905	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
8月9日(日)	内科等	磐城中央病院（小名浜）	53-3511	9時～17時
		榎田病院（勿来）	63-3202	
		いわき湯本病院（常磐）	42-3188	
		のぐち形成外科クリニック※（平）	46-2311	9時～12時30分
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
8月11日(火)	内科等	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
		あおぞらキッズクリニック（小名浜）	85-5439	
		石井脳神経外科・眼科病院（小名浜）	58-3121	
		すけがわクリニック（勿来）	77-0710	
	皮膚科	常磐病院（常磐）	81-5522	9時～17時
8月13日(木)	内科等	須田医院（内郷）	27-6060	9時～12時
		高坂脳外科クリニック（内郷）	85-0333	
		金生皮膚科医院※（平）	22-2378	8時30分～12時14時～16時
		吉田まさふみ整形外科※（平）	24-7600	9時～17時
	形成外科	のぐち形成外科クリニック※（平）	46-2311	9時～12時30分
8月14日(金)	内科等	ニュータウン腎・内科クリニック※（平）	46-0606	9時～12時
		いわき婦人科※（内郷）	27-2885	
		吉田整形外科医院※（平）	22-6030	9時～12時14時～17時
		常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	泌尿器科	高坂脳外科クリニック（内郷）	85-0333	9時～17時
8月15日(土)	内科等	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
		高坂脳外科クリニック（内郷）	85-0333	
		常磐病院※（常磐）	81-5522	
		常磐病院※（常磐）	81-5522	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時

- 診療の受け付けは、診療終了時刻の30分前までです。
- 症状や当直医師の専門科によっては診療できない場合もあります。適宜受診前に医療機関へお問い合わせください。

- 当番医が急きょ変更となる場合があります。事前に医療機関または消防テレホンガイド（☎050-1808-6119）にお問い合わせください。なお、市ホームページでもご覧いただけます。



【休日夜間急病診療所（内科・小児科）】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
平日：20時～23時 土曜日：19時～23時
日曜日：14時～18時、19時～23時
祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの検査については、市ホームページ、または電話で確認してください。

【休日救急歯科診療所】

総合保健福祉センター内 ☎27-8620
日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時（受付終了時間15時30分）

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	電話番号	診療時間
8月16日(日)	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		かしま病院（小名浜）	58-8010	
		呉羽総合病院（勿来）	63-2181	
		かもめクリニック（常磐）	28-1010	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
8月23日(日)	内科等	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
		小林胃腸科・肛門科医院（小名浜）	53-4466	
		いわき記念病院（勿来）	63-5141	
		そえだ医院（常磐）	68-6155	
	形成外科	須田医院（内郷）	27-6060	9時～12時30分
8月30日(日)	内科等	のぐち形成外科クリニック※（平）	46-2311	9時～15時
		常磐病院※（常磐）	81-5522	
		中央台たなか眼科※（平）	29-1722	
		森のこどもクリニック（勿来）	38-7227	9時～12時
	小児科	なかにし内科クリニック（平）	21-8181	9時～17時
8月31日(月)	内科等	やまぐち整形外科（小名浜）	29-7000	9時～17時
		榎田病院（勿来）	63-3202	
		比佐医院（常磐）	43-2313	
		常磐病院※（常磐）	81-5522	
	泌尿器科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
9月6日(日)	内科等	こどもクリニックすずき（小名浜）	56-6336	9時～12時
		山口医院※（平）	24-1811	
		愛宕町いろは内科クリニック（小名浜）	73-0168	
		呉羽総合病院（勿来）	63-2181	
	泌尿器科	かたよせウイメンズクリニック（常磐）	42-4135	9時～15時
9月13日(日)	内科等	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～14時
		中央台たなか眼科※（平）	29-1722	
		おおはらこどもクリニック（勿来）	63-0001	
		村岡産婦人科医院（小名浜）	92-4578	
	小児科	いわき記念病院（勿来）	63-5141	9時～17時
9月13日(日)	内科等	いわき湯本病院（常磐）	42-3188	9時～15時
		常磐病院※（常磐）	81-5522	
		中央台たなか眼科※（平）	29-1722	
		やまぎわこどもクリニック（平）	28-8686	9時～12時
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時

- この他にも診療している医療機関があります。詳しくは、福島県医療情報ネット（ナビイ）をご覧ください。



【県子ども救急電話相談】

☎024-521-3790 または #8000（プッシュ回線・携帯電話）
毎日 18時～翌朝8時

【県救急電話相談～救急車を呼ぶか迷ったら～】

☎024-524-3020 または #7119（プッシュ回線・携帯電話）
毎日 24時間対応